

Inta Visor インターバイザー

Inta Louver インタールーバー

設計資料

- 取付可能範囲について…………… P83
- 庇の効果について…………… P85
- 目隠し効果について…………… P87
- 化粧シートについて…………… P88
- 支柱(フレーム)間隔について…………… P89
- 製品の取扱いについて…………… P90

マークについて



該当する商品を表しています。

取付可能範囲について

各製品が施工場所に取付可能かどうか、取付地域と取付高さ、耐風圧強度から割り出します。「基準風速分類」から取付地域の基準風速を確認し、「設計風圧力表」を参照してください。各製品の耐風圧強度内であることをご確認のうえ、ご使用ください。

製品別耐風圧強度一覧

対応製品	タイプ名	本体品番	耐風圧強度
FIN	シンプルタイプ	FIN180-SN-180-CN FIN200-240-SN-240-CN	3000N/㎡
	嵌合取付タイプ	FIN201N~FIN601N FIN202N~FIN602N	2000N/㎡
CAN	ノックダウンタイプ (現場組立型)	CAN501F~1801F CAN502F~1802F CAN603F~1803F CAN701B~1801B CAN803B~1803B CAN1001R~1801R	2250N/㎡
		CAN1001JB~1002JB CAN1003JF~1004JF CAN1301JB~1302JB CAN1303JF~1304JF	2000N/㎡
	ジョイントレス タイプ (現場組立型)	CAN1601JB~1602JB CAN1603JF~1604JF CAN2001JB~2002JB CAN2003JF~2004JF CAN2401JB~2402JB CAN2403JF~2404JF	1450N/㎡
		アームレスタイプ (現場組立型)	CAN801AFR~1201AFW CAN802AFR~1202AFW CAN803ABR~1203ABW CAN804ABR~1204ABW CAN1401AFR~1601AFW CAN1402AFR~1602AFW CAN1403ABR~1603ABW CAN1404ABR~1604ABW

対応製品	タイプ名	本体品番	長さ (フレームピッチ)	耐風圧強度	
SUN	ユニットタイプ (全ルーバータイプ・ 小庇併用タイプ)	SUN900 SUN1050 SUN1200 SUN900SN-CN SUN1050SN-CN SUN1200SN-CN SUN900FTN-FFN SUN1050FTN-FFN SUN1200FTN-FFN	~1800mm	3000N/㎡	
			1801~2250mm	2500N/㎡	
			2251~2400mm	2000N/㎡	
	ユニットタイプ (木目タイプ)	SUN900W SUN1050W SUN1200W	~1800mm 1801~2100mm 2101~2400mm	2600N/㎡ 2300N/㎡ 2000N/㎡	
		ノックダウンタイプ (全ルーバータイプ)	SUN900K	~1500mm 1501~1800mm	2800N/㎡ 2300N/㎡ 1800N/㎡
			SUN1050K	~1200mm 1201~1500mm 1501~1800mm	2800N/㎡ 2300N/㎡ 1800N/㎡
	SUN1200K			~900mm 901~1200mm 1201~1500mm	2800N/㎡ 2300N/㎡ 1800N/㎡
				ノックダウンタイプ (小庇併用タイプ・ 木目タイプ)	SUN900K-SN SUN1050K-SN SUN1200K-SN SUN900KW SUN1050KW SUN1200KW

基準風速分類



●国土交通省告示1454号によります。

基準風速	30m/s	32m/s	34m/s	36m/s	38m/s	40m/s	46m/s
都道府県	宮城・福島・栃木・群馬・富山・石川・長野	山形・新潟・福井・山梨・京都・高取・岡山・大分	青森・岩手・秋田・東京(除島嶼)・埼玉・岐阜・愛知・三重・滋賀・大阪・兵庫・奈良・和歌山・島根・山口・広島・香川・愛媛・福岡・佐賀・熊本	北海道・茨城・神奈川・静岡・長崎・宮崎	千葉・徳島	高知	鹿児島・沖縄
市町村別	北海道	旭川市	札幌市	函館市	奥尻郡		
	東北	盛岡市・仙台市・横手市・山形市・福島市	久慈市・秋田市・酒田市	二戸市・青森市・能代市			
	関東	日立市・宇都宮市・前橋市・熊谷市・青梅市	水戸市・大宮市・立川市	土浦市・浦和市・柏市・東京23区・横浜市	鹿嶋市・千葉市	木更津市・大島町	
	甲信越北陸	新潟市・富山市・金沢市・福井市・甲府市・長野市	両津市・敦賀市・富士吉田市				
	東海	高山市・天竜市・新城市	多治見市・静岡市・豊橋市	岐阜市・津市・沼津市・名古屋	伊東市		
	近畿		大津市・高槻市・京都市・姫路市・奈良市	彦根市・大阪市・和歌山市・神戸市・五条市			
	中国	米子市・松江市・津山市・府中市	鳥取市・益田市・岡山市・広島市	山口市・呉市			
	四国			高松市・松山市	徳島市・宿毛市	高知市	室戸市
	九州沖縄		山田市・山鹿市・大分市	福岡市・佐賀市・長崎市・熊本市・延岡市	福江市・宮崎市・川内市	鹿児島市	枕崎市

※取付地域が市町村で明確な場合は、市町村別の基準風速欄を優先してください。市町村が明確でない場合は、都道府県別の基準風速欄を適用してください。

設計風圧力表

取付高さ地域から設計風圧力が各製品の耐風圧強度(各製品の製品仕様を参照)の範囲内であることを確認してください。

(単位:N/m²)

対応製品	基準風速	30m/s		32m/s		34m/s		36m/s		38m/s		40m/s		46m/s		
	地表面粗度区分 [※]	II	III	II	III	II	III	II	III	II	III	II	III	II	III	
FIN CAN SUN	取付高さ	5m	1876	1109	2134	1262	2410	1425	2701	1597	3010	1780	3335	1972	4411	2608
		6m	1981	1193	2254	1358	2545	1533	2853	1718	3179	1915	3523	2121	4659	2805
		7m	2075	1269	2361	1444	2666	1630	2988	1828	3330	2036	3689	2256	4879	2984
		8m	2160	1339	2458	1523	2774	1720	3110	1928	3466	2148	3840	2380	5079	3148
		9m	2238	1403	2546	1597	2874	1803	3222	2021	3590	2252	3978	2495	5261	3299
		10m	2310	1464	2628	1665	2967	1880	3326	2108	3706	2349	4106	2602	5430	3442
		11m	2377	1521	2704	1730	3053	1953	3422	2190	3813	2440	4225	2703	5588	3575
		12m	2439	1575	2776	1791	3133	2022	3513	2267	3914	2526	4337	2799	5735	3702
		15m	2608	1722	2968	1959	3350	2211	3756	2479	4185	2762	4637	3060	6133	4047
		18m	2755	1852	3135	2107	3539	2378	3967	2667	4420	2971	4898	3292	6477	4354
		21m	2885	1970	3283	2241	3706	2530	4155	2836	4629	3160	5130	3501	6784	4631
		24m	3003	2078	3417	2364	3858	2669	4325	2992	4819	3333	5339	3693	7061	4885
		27m	3111	2178	3540	2478	3996	2797	4480	3136	4992	3494	5531	3872	7315	5120
		30m	3211	2272	3654	2585	4125	2918	4624	3271	5152	3645	5709	4038	7550	5341
		35m	3363	2416	3827	2749	4320	3103	4843	3479	5396	3876	5979	4295	7907	5680
		40m	3501	2549	3983	2900	4496	3274	5041	3670	5617	4089	6224	4531	8231	5992
		45m	3627	2672	4126	3040	4658	3431	5222	3847	5819	4286	6447	4749	8527	6281
		50m	3743	2787	4259	3170	4808	3579	5390	4013	6006	4471	6654	4954	8800	6551
55m	3852	2895	4382	3294	4947	3718	5546	4168	6180	4645	6847	5146	9056	6806		
60m	3954	2997	4498	3410	5078	3850	5693	4316	6343	4809	7028	5329	9295	7047		

●本表は国土交通省告示第1458号「屋根ふき材の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」によります。庇の取付高さを屋根の平均高さに置き換えて算出しています。

●本表は建物隅角部での風圧力、建物一般部(隅角部以外)では約74%に減らすことが可能です。(隅角部とは建物平面の短辺長さまたは取付高さの2倍のうち小さい数値の端部10%部分です。)

※地表面粗度区分：市街地はIIIの区分欄、海岸線から500m以内はIIの区分欄(建物高さが13m以下を除く)としてください。